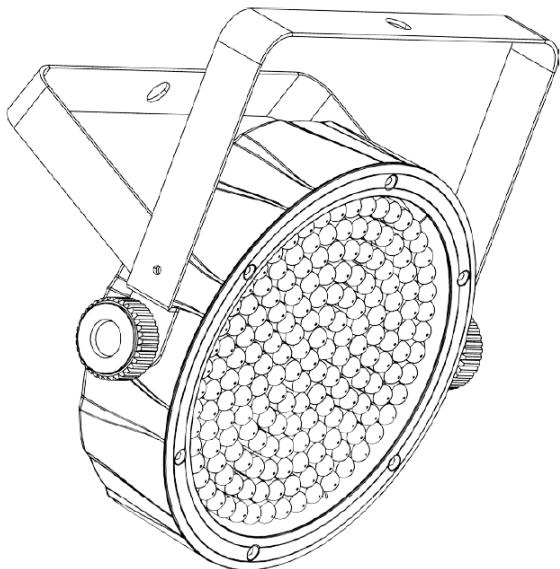




ePAR64 RGB

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、STAGE EVOLUTON ePAR64 RGB をご購入いただき誠にありがとうございます。
ePAR64 RGB は 10mm の LED を赤 60 個、緑 60 個、青 60 個搭載した LED パーライトです。
オートモード、サウンドアクティブモード、DMX モード、マスター・スレーブモードに対応し、
オブジェクトの色染めなどに適しています。
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に
この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 10mm LED (赤 60 個、緑 60 個、青 60 個)
- サウンドアクティブ対応
- オートモード
- マスター・スレーブモード
- ストロボエフェクト

製品仕様

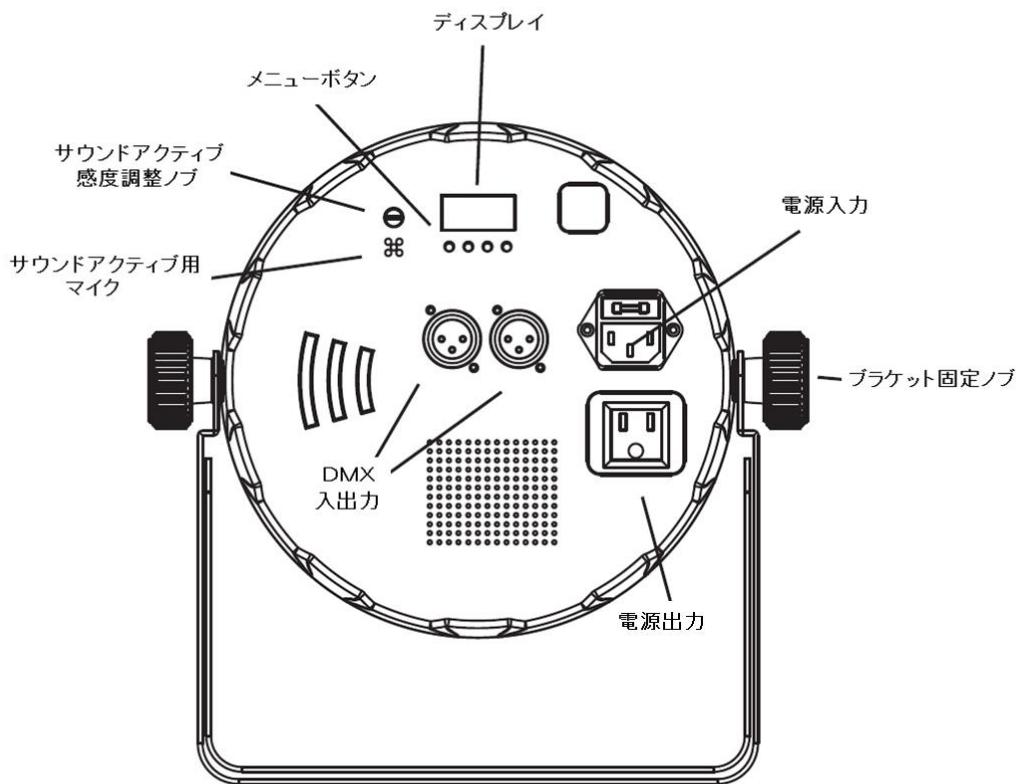
モデル	ePAR64 RGB
LED	10mm LED (赤 60 個、緑 60 個、青 60 個)
DMX チャンネル数	3/7 チャンネル
電源コード連結数	最大 40 個
消費電力	32W
ヒューズ	T1A/250V
電源	AC100V 50/60Hz
重量	1.3kg
寸法	246 × 282 × 64 mm

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挾まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体力バーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。
感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。

各部の名称



基本操作

ePAR64 RGB は、4 つのボタン(MENU、UP、DOWN、ENTER)を使い設定を行います。

MENU ボタン : 動作モードを表示させます。

UP ボタン : 数値を1つ上げます。

DOWN ボタン : 数値を1つ下げます。

ENTER ボタン : 確定させます。

ファンクションメニュー

P--	P1	オートモード 7色カラーチェンジ
	P2	オートモード 7色カラーフェード
	P3	オートモード 3色カラーチェンジ
	P4	オートモード 3色カラーフェード
	P5	サウンドアクティブ(7色カラーチェンジ)
	P6	サウンドアクティブ(3色カラーチェンジ)
3-CH	d001-512	DMX モード 3チャンネル
7-CH	d001-512	DMX モード 7チャンネル
C--	C1	スタティックカラーモード 赤
	C2	スタティックカラーモード 緑
	C3	スタティックカラーモード 青
	C4	スタティックカラーモード シアン
	C5	スタティックカラーモード マゼンタ
	C6	スタティックカラーモード 黄色
	C7	スタティックカラーモード 白
SP--	S001 - S100	オートモードプログラムスピード調整
U--	r- (r000～r100)	マニュアルモード 赤
	g- (g000～g100)	マニュアルモード 緑
	b- (b000～b100)	マニュアルモード 青

【動作モード】

ePAR64 RGB には、以下の 6 つの動作モードがあります。

- オートモード : 内蔵のプログラムで動作します。
- サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで集音した音に合わせて再生パターンが変わります。
- カラーミキシングモード : 赤、緑、青、それぞれの LED の輝度を調整します。
- スタティックカラーモード : 7 色のカラーマクロのうち 1 色を再生します。
- DMX モード : DMX コントローラー等で灯体を制御するモードです。
- マスター・スレーブモード : サウンドアクティブ、オートモードなどで複数の灯体を使用する際
親機とした一台に子機を同期させて動作させます。

各モードの設定

【 AUTO モード 】

1. ディスプレイに「P--」と表示されるまで「MENU」ボタンを押し「ENTER」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「P1」～「P4」までの任意の値を設定し「ENTER」ボタンを押します。
※「P1」から「P4」までの数字は、プログラムナンバーを表します。

【 サウンドアクティブモード 】

1. ディスプレイに「P--」と表示されるまで「MENU」ボタンを押し「ENTER」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、P5、P6 のいずれかを設定し「ENTER」ボタンを押します。
3. 背面のサウンドアクティブ感度調整つまみを使い、内蔵マイクの感度を調整します。

【 カラーミキシングモード 】

1. ディスプレイに「U--」と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「r000」～「r100」の任意の値を設定し「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「g000」～「g100」の任意の値を設定し「ENTER」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「b000」～「b100」の任意の値を設定し「ENTER」ボタンを押します。
※「000」～「100」の数字は、赤、緑、青それぞれの LED の輝度を表します。

【 スタティックカラーモード 】

ディスプレイに「C--」と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
「UP」「DOWN」ボタンを使い、「C1」～「C7」の任意の値を選択し「ENTER」ボタンを押します。
※「C1」から「C7」までの数字は、カラーナンバーを表します。

【 DMX モード 】

1. ディスプレイに「CH-3」、または「CH-7」表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「001」から「512」までの任意のスタートアドレスを表示します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 MASTER・SLAVE モード 】

Master 機の設定

1. MASTER となる灯体を AUTO モード、または、サウンドアクティブモードに設定します。
2. MASTER となる灯体と SLAVE となる灯体を DMX ケーブルで接続します。

Slave 機の設定

1. ディスプレイに「3-CH」、または「7-CH」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、DMX アドレスを「d001」に設定します。

DMX チャート

3 チャンネルモード

チャンネル	機能	DMX 値	内容
1	赤	000 – 255	0 – 100%
2	緑	000 – 255	0 – 100%
3	青	000 – 255	0 – 100%

6 チャンネルモード

チャンネル	機能	DMX 値	内容
1	赤	000 – 255	0 – 100%
2	緑	000 – 255	0 – 100%
3	青	000 – 255	0 – 100%
4	カラーマクロ	000 – 015 016 – 255	OFF カラーマクロ
5	スピード	000 – 255	遅 – 速
※5	ストロボ	000 – 015 016 – 255	OFF 遅 – 速
6	モード	000 – 031 032 – 063 064 – 095 096 – 127 128 – 159 160 – 191 192 – 223 224 – 255	RGB モード パルスエフェクト 0 – 100% パルスエフェクト 100% – 0% パルスエフェクト 100% – 0% 0 – 100% フェードモード 3 色カラーチェンジ 7 色カラーチェンジ サウンドアクティブ
7	ディマー	00 – 255	0 – 100%

※1、2、3、4 チャンネル使用時、5 チャンネルはストロボ動作、6 チャンネルが 032 以上のとき

5 チャンネルは、プログラムのスピードを調整します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	<ul style="list-style-type: none">・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	<ul style="list-style-type: none">・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

